

配信日：2025/03/01

報道社各位
関係者各位

九州アジアリーグ 台湾交流戦開催のお知らせ

九州アジアベースボールリーグ株式会社は、台湾交流戦を下記の日程で実施することになりましたのでお知らせいたします。

- 参加チーム：九州アジアリーグ加盟 4 球団・準加盟 1 球団
全越運動棒球隊（台湾社会人チーム）

- 日時：2025年9月6日（土） 火の国サラマンダーズ 対 全越運動棒球隊
@熊本市 リブワーク藤崎台球場 13:00 試合開始予定

- 9月7日（日） 宮崎サンシャインズ 対 全越運動棒球隊
@熊本市 リブワーク藤崎台球場 13:00 試合開始予定

- 9月8日（月） 火の国・宮崎・佐賀 選抜チーム 対 全越運動棒球隊
@熊本市 リブワーク藤崎台球場 13:00 試合開始予定

- 9月10日（水） 大分 B-リングス 対 全越運動棒球隊
@下関市 オーヴィジョンスタジアム下関 14:00 試合開始予定

- 9月11日（木） 北九州下関フェニックス 対 全越運動棒球隊
@下関市 オーヴィジョンスタジアム下関 18:00 試合開始予定

- 9月12日（金） 大分・北九州・佐賀 選抜チーム 対 全越運動棒球隊
@北九州市 北九州市民球場 14:00 試合開始予定

※日程は変更になる場合がありますので、詳細は九州アジアリーグの HP などをご確認ください。

入場料や試合ルールにつきましては後日改めて発表いたします。

NEWS RELEASE

【九州アジアベースボールリーグ株式会社 代表取締役 徳丸哲史のコメント】

九州アジアリーグ（KAL）は今年 9 月、台湾の社会人野球チーム「全越運動棒球隊」と 6 試合の交流戦を行うことを決定いたしました。このうち 4 試合はリーグ公式戦となります。リーグ初の国際交流戦となります。

全越運動棒球隊は巨人軍の投手として活躍した姜建銘氏が監督を務め、日本人選手も所属する台湾の強豪チームです。野球は台湾で最も人気のあるスポーツです。昨年、初の台北ドームが完成、国際大会「プレミア 12」では決勝戦で日本を破り、優勝しました。さらに来年 3 月に開催される WBC の予選を勝ち抜いて、連続 6 回の出場を決めました。

一方、熊本県内に世界最大の半導体受託製造企業、TSMC が進出したのを機に、多くの台湾企業が九州に進出し、日台交流の機運はこれまでになく高まっています。

「アジア」をリーグ名に持つ当リーグでは、昨年、「佐賀インドネシアドリームズ」（今季から「佐賀アジアドリームズ」に改称）が準加盟し、アジアとの交流をスタートさせました。今回の日台交流戦はそれに続くもので、今後もさらにアジア交流に取り組んで参ります。

【全越運動棒球隊 姜建銘監督のコメント】

全越運動棒球隊は今年 9 月に九州アジアリーグとの交流戦を行うことを決定いたしました。

全越運動棒球隊を運営する崇越科技株式会社（以下「崇越科技」）は、半導体・光電・電子材料関連製品の代理販売に加え、スーパーマーケット等の小売業やスポーツ施設の運営等のスポーツ産業など幅広い分野において展開している企業です。創業者である郭智輝氏のもと、全越運動棒球隊は台湾の野球振興にも積極的に取り組んでおり、多くの優秀な選手を育成・輩出しています。その中には台湾代表に選ばれ、国際大会で活躍する選手も少なくありません。

今回の 6 試合にわたる交流戦では、日本のハイレベルなチームとの対戦と交流を通じて、当チームの選手たちに技術力の向上だけでなく、試合中の対応力や競争力の強化を図ります。この交流戦でさらに野球を通じて台湾と日本のスポーツ・文化交流の架け橋となるよう尽力してまいります。

以上

【本件について問い合わせ先】

広報：吉野愛菜

電話番号：080-8371-3787

メールアドレス：m.yoshino@kabl.co.jp